



学校だより
【9月16日号】

校長室より⑩ 9月の品格教育「やりぬく心」

9月の品格教育は「やりぬく心」です。子どもたちには日本水泳界のエース池江璃花子さんについて話しました。池江さんは白血病という病気と長い間戦いながら、594日ぶりに涙の復活を果たしました。この出来事をアメリカでは、“東京が涙した。日本のスター リカコ・イケエが白血病から衝撃の復活”と報道されました。レース後、池江さんは「病気にもレースにも負けたくない。第2の水泳人生の始まりかな」と話し、次の目標に向かって歩き出しています。子どもたちも2学期になって目標をたてました。3年生の児童は、「毎日元気よく大きな声であいさつする」「困っている人を助ける」等自分がめざすゴールをしっかりと描いています。“ゴールまではどんな道をたどってもいい。まわり



道をして、立ち止まっても、休憩してもいい。大切なのはあきらめず、ゴールめざして最後までやりぬくこと”2学期もオールそうじゃ みんなで描くゴールめざして全力でやりぬいていきたいと思ひます。

学校の様子⑩ 授業で勝負



学校生活の中で子どもたちが大半を占める時間は、授業です。授業が楽しくないと、学習内容がわからないと児童の意欲は半減し、理解度はさがり、学校が楽しくなくなります。我々教員は、**授業で勝負**できるよう常に学び続け、成長しなければなりません。先日、三年生の先生方が算数を一年生の先生方が道徳の授業を公開し、学びを深めました。共通していたのは、子どもたちが生き生きと学習していたことと先生たちが熱心で前向きなことです。現状に満足することなくさらなる高みをみんなでめざし、**授業で勝負**できる教員になっていきたいと思ひます。

満足することなくさらなる高みをみんなでめざし、**授業で勝負**できる教員になっていきたいと思ひます。

学校の様子⑪ 不審者対応訓練

総社警察署生活安全課の指導のもと不審者対応訓練を行いました。パトカー、警察官の方も参加していただき本番さながらの訓練となりました。子どもたちは担任とともに教室のカーテンを閉め、施錠をし、身を潜めます。その後は、体育館において安否確認等を行います。今回は密をさけるため体育館への移動はせず、教室でテレビ放送による学びや振り返りを行いました。“わかるとできるの差”今日学習したことはわかるだけではだめです。必ずできなければ…なぜなら命を守ることにつながるからです。みんなでかけがえのない命を守ることを大切にしていきたいと思ひます。

